

基本情報



【年齢】
37歳
【出身地】
千葉県松戸市
【転出元】
東京都北区
【前職】
ヤフー(株)
日本忍者協議会
【活動時期】
R3.4～ R6.3
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

忍者が好きで忍者の聖地に住みたかったのですが、伊賀よりも甲賀で「打倒伊賀」を目指した方が忍者界全体が盛り上がりと考え、甲賀忍者の末裔の方の家をお借りできるというタイミングも重なり、甲賀への移住を決意しました。また、忍者の学術研究を行うにあたっては、甲賀に移住したほうが進めやすいという理由もありました。甲賀で忍者による町おこし・学術研究をするにあたっては、協力隊の制度を活用し、半分公的な立場であった方がやりたいことを進めやすいと思い、応募いたしました。

今後の抱負・任期後の目標

最終的にはリアルな忍術を体験できるアクティビティを、甲賀市の至るところで開発していき、「甲賀市に行けばあらゆる側面から忍者になることができる」状況を作りたいと思っています。そのために、忍術実践・情報発信とアクティビティ開発や、史跡等の活用イベント開発、古民家空き家の忍者屋敷化などを進めていきたいです。任期満了後は、それらの忍者アクティビティの運営・提供や忍者イベントなどを運営する会社を起こして起業する予定です。

活動内容

●滋賀大ビジコン優勝・忍術健康修行ツアー開発

滋賀大学「ウェルネスツーリズムプロデューサー講座」のビジネスプランコンテストにて、甲賀の三霊山を活用した忍者修行×健康増進プランを提案し、最優秀賞をいただきました。その後モニターツアーを行い、多くの方から高評価をいただきましたので、一般向け商品化を目指し準備しています。



●幻の忍術書「間林清陽」発見

江戸時代の忍術書「間林清陽」の写本を甲賀市内から発見し、R4年6月に記者発表を行いました。数多くの全国メディアにも取り上げられました。内容の翻刻・現代語訳も行い、観光施設への展示を行っています。また、R5年2月に向けて書籍の出版や忍術書に書かれた忍具の復元なども進めています。



●観光庁補助事業「城郭活用サバゲー」企画・運営

甲賀市の城郭跡を活用した「合戦サバゲー」を考案し、観光庁「地域の稼げる看板商品創出事業」に採択されました。R4年10月に水口岡山城跡にて夜の合戦を再現する「忍夜討2022」を実施し、100人ほどの参加者が集まりました。その他小規模な中世城郭を活用した定常コンテンツも開発・実施しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) t-fukushima@koka-kanko.org

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
YouTube : <https://www.youtube.com/c/NinTube>
Twitter : <https://twitter.com/shinobi803>
note : <https://note.com/shinobi803/>